

数であそぼう
(What's number? ,Two plus three is five.)

(1) ねらい

A L T の話を聞いて意味を類推し、思ったことを口にしたり、進んでゲームに参加して、A L T や友だちとのコミュニケーションを楽しむ。

A L T の発音に耳を傾け、大きな声で真似することができる。

(2) 言語材料 What's number?

one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve
~ plus ~ is ~ .

(3) 展開

過 程	活 動			備 考
	児 童	H R T	A L T	
はじめのあいさつ (2分)	1 はじめのあいさつをする。 Hello, Mr. James. I'm happy. I'm so-so. I'm cold.	Hello, Mr. James.	Hello. How are you? I'm fine.	
ウォーミングアップ (5分)	2 「1 banana 2 banana」の歌を歌う。	・一緒に歌う。	・歌をリードする。	C D
本時への導入 (8分)	3 1 ~ 1 2 までの数の言い方を復習する。 ・A L T の後について発音する。 4 「What's number?」と「~ plus ~ is ~ .」の意味を知る。	・A L T の後について大きな声で児童と一緒に発音する。 ・A L T の問いに答える。 ・何度かA L T とのやりとりを繰り返し、「What's number?」と「~ plus ~ is ~ .」の意味を引き出す。	・1 ~ 1 2 の数字カードを指しながらゆっくり発音する。 ・さいころを見せながらH R T に問う。	1 ~ 1 2 の数字カード さいころ
アクティビティ1 (7分)	5 チャンツで「What's number?」と「~ plus ~ is ~ .」の言い方に慣れる。	・児童が大きな声で言えるよう支援する。	・チャンツをリードする。	C D (リズムボックス)
アクティビティ2 (18分)	5 すごろくゲームをする。 ・4 ~ 5 人のグループで、床板のますを使ってスタートの位置からすごろくを楽しむ。 ・ゴールしたらA L T にステッカーをもらいに行く。	・意味がわからない児童や、一人では英語で言えない児童には個別に支援する。	・意味がわからない児童や、一人では英語で言えない児童には個別に支援する。 ・ゴールした児童にシールを渡す。	B G M さいころ (各グループ2こ) ビニールテープ カラーコーン (各グループ1こ)
感想発表とおわりのあいさつ (5分)	7 感想発表をする。 8 おわりのあいさつをする。 Good-by, Mr. James. 手にタッチしてさよならする。	・数人に指名する。 Good-by, Mr. James.	Good-by, boys and girls.	

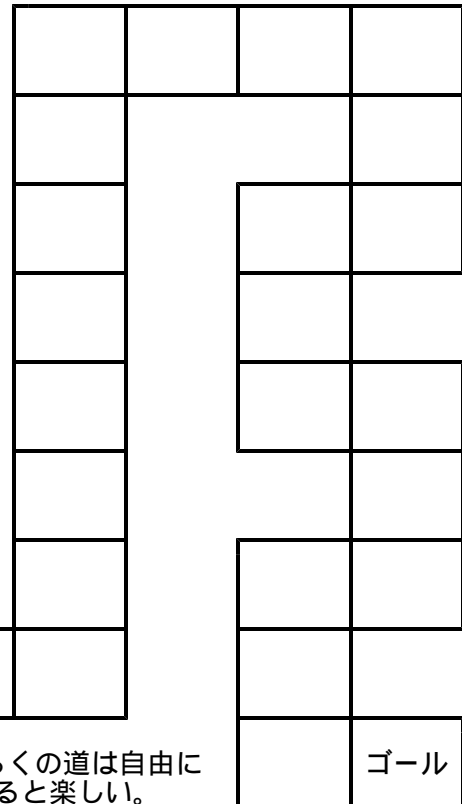
One Banana Two Banana

One Banana, Two Banana, Three Banana, Four
Five Banana, Six Banana, Seven Banana, more
Eight Banana, Nine Banana, Ten Banana, Wow
Wow Wow Wow Wow!

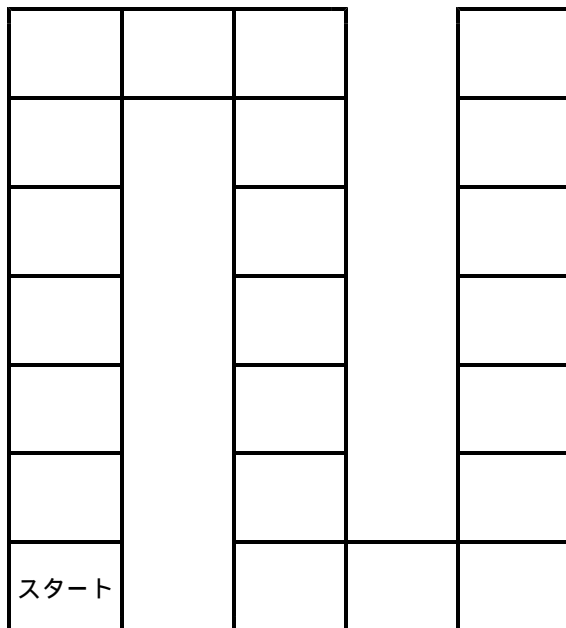
<すごろくゲーム>

活動の進め方

- ・床板のますにビニールテープですごろくの道を書いておく。
- ・4～5人のグループを作る。
- ・最初の人が一度に2個のさいころを振る。
- ・みんなで「What's number?」と聞く。
- ・「two and three.」と答える。
- ・みんなで「Two plus three is five.」と大きな声で言う。
- ・さいころを振った人が、5ます進む。
- ・次に2番目の人が一度に2個のさいころを振る。
- ・以下、同じように繰り返していく。
- ・ゴールしたらALTのところへ行ってステッカーをもらう。
- ・またスタートから始める。



すごろくの道は自由に
作ると楽しい。
こまは、ぬいぐるみなどでも楽しい。



<コマの進め方>

- ・・・色の名前を英語でひとつ言う
- ・・・3こすすむ
- ・・・ALTに自己紹介をして握手をしてくる!
- ・・・ALTとじゃんけんをしてかったらゴール!
- ・・・スタートにもどる。
- ・・・4こもどる
- ・・・1回休み